

みずほCustomer Desk Report 2016/12/28号(As of 2016/12/27)

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	USD/CHF	公示仲値 GBP/USD	117.46 AUD/USD
TKY 9:00AM	117.20	1.0454	122.53	1.0262	1.2274	0.7178
SYD-NY High	117.62	1.0463	123.00	1.0298	1.2288	0.7197
SYD-NY Low	117.10	1.0432	122.46	1.0262	1.2241	0.7173
NY 5:00 PM	117.43	1.0458	122.80	1.0281	1.2268	0.7187
USD/JPY Volatility 1M ATM (NY Close Lvl)	11.58/12.38		Δ 25RR	0.885	Yen Call Over	
NY DOW	19,945.04	11.23	債券市場			
NASDAQ	5,487.44	24.75	日本2年債	-0.1770	▲0.2bp	
S&P	2,268.88	5.09	日本10年債	0.0640	0.3bp	
日経平均	19,403.06	6.42	米国2年債	1.2267	2.5bp	
TOPIX	1,536.22	▲ 1.92	米国5年債	2.0550	3.1bp	
シカゴ日経先物	19,450	▲10.00	米国10年債	2.5596	2.2bp	
ロンドンFT	-	-	独10年債	0.2070	▲1.4bp	
DAX	11,472.24	22.31	英10年債	-	-	
ハンセン指数	-	-	豪10年債	-	-	
上海総合	3,114.66	▲ 7.90	為替市況	USD/CNH	6.9580	0.0015
USDJPY 3M Vol	12.63	0.10%		ドルインデックス	103.04	0.07
USDJPY 6M Vol	12.59	0.13%	商品市況	CRB指数	192.753	2.22
EURJPY 3M Vol	12.11	0.03%		NY金	1,138.80	5.20
EURJPY 6M Vol	13.59	0.02%		WTI	53.90	0.88
				Dubai Spot	51.91	0.46

東京	東京時間オープン前に本邦11月消費者物価指数が発表され、コアが前年比▲0.4%(予想:▲0.3%)と市場予想を若干下回る数字となったものの、ヘッドラインとコアが事前予想通りの内容となったことを受けて、マーケットの反応は限定的。かかる中、東京時間のドル円は117.20レベルでオープン。仲値にかけてドル買いフローが優勢の展開となり、一時117円台半ば近辺まで上昇した。しかしその後は材料難な状況が続く中、動意に乏しい展開となり、117円台前半で揉み合い推移に終結した。午後に入ってからもしドニー・香港等、アジアの主要マーケットが休場となる中、閑散とした相場展開が続く、117.28レベルで海外市場に渡った。(東京15:30)
ロンドン	ロンドン市場休場
ニューヨーク	「伊大手銀、資本注入額7400億円に拡大」と当初の政府想定額を大幅に上回るとの報道が伝わったが、市場への影響は限定的。香港、ロンドン市場などが休場となる中、ドル円は117.20-40付近での動意に欠く推移となり、117.40レベルでNYオープン。朝方は米長期金利の上昇を受けて117.50付近まで上昇。その後、発表された米12月消費者信頼感指数が2ヵ月連続での上昇となり、15年ぶりの高水準となったことや、ロンドンフィクスにかけてドル買い円売りが強まる流れにドル円は一時高値117.62まで上昇。しかし、クリスマス休暇で市場参加者が少ない中、積極的に上値を迫る展開とはならず、その後は引き続き20,000ドル台目前で横ばい推移するが背景にドル円は117円台半ばでの推移が続く、117.43レベルでクロスした。一方、ユーロドルは1.0443レベルでNYオープン。様子見ムードが強まる中、1.0440から1.0463までの狭いレンジ内での推移となり、1.0458レベルでクロスした。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。

担当:橋・西谷

【昨日の指標等】

Date	Time	日	Event	結果	予想
12月27日	8:30	日	全国CPI/コア/コアコア(前年比)	11月 0.5%/-0.4%/0.1%	0.5%/-0.3%/0.1%
12月28日	0:00	米	消費者信頼感指数	12月 113.7	109.0
	0:00	米	リッチモンド連銀製造業指数	12月 8	5

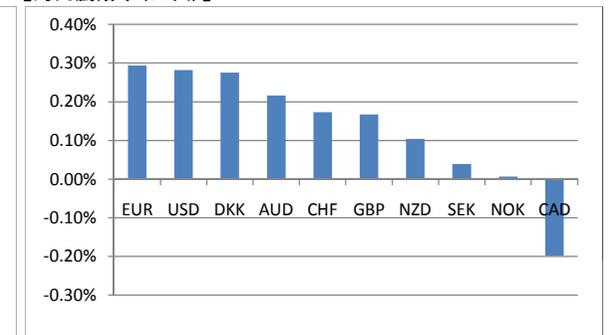
【本日の予定】

Date	Time	日	Event	予想	前回
12月28日	8:50	日	鉱工業生産・速報値(前月比/前年比)	11月 1.7%/4.7%	0.0%/-1.4%
12月29日	0:00	米	中古住宅販売仮契約(前月比/前年比)	11月 0.5%/ー	0.1%/0.2%

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	117.00-117.80	1.0400-1.0500	122.50-123.3

【マーケット・インプレッション】

昨日、海外市場のドル円は小動きの展開。ロンドン市場が休場となる中、クリスマス休暇明けのマーケットは動意に乏しく、ドル/円は117円台半ばでの小動きに留まった。本日のドル円は売り地合い優勢も、117円台前半では押し目買い需要から、底堅い展開を予想する。本日は年末SPOT応答日に当たることから、実需勢の年末円転需要から、ドル/円は売り優勢の展開を予想する。クリスマス休暇を迎えるまでは、トランプ期待からドル買い相場となっていたが、年明けのトランプ次期大統領就任までは、材料感に欠ける展開。ドル/円は動意に欠ける展開も、押し目買い需要も相応にあり、117円台前半では底堅さをみせよう。